

会 議 録

1 会議名

第6回柿崎区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 協議事項（公開）

- ・まちづくりフォーラムについて
- ・柿崎区地域協議会委員研修について

(2) 報告事項（公開）

- ・柿崎区内における公共交通の在り方に関する意見書について
- ・柿崎幹部交番の建替え及び米山寺駐在所の統合について
- ・その他

(3) その他（公開）

3 開催日時

令和元年9月18日（水）午後6時から6時45分まで

4 開催場所

柿崎コミュニティプラザ 305～307会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く） 氏名（敬称略）

- ・ 委 員：小出優子（会長）、金子正一（副会長）、薄波清美、太田健一、片桐充、加藤満、佐藤健、白井一夫、武田正教、新部直彦、榆井隆子、湯本清隆、吉井一寛、渡邊征雄
- ・ 事 務 局：柿崎区総合事務所 滝澤良文所長、保倉政博次長、風巻雅人総務・地域振興グループ長、山田幸江産業グループ長、柳澤一幸建設グループ長、柿村勇市民生活・福祉グループ長、平野真教育・文化グル

ープ長、村山巧地域振興班長、長井英紀主任(以下グループ長はG長と表記)

8 発言の内容(要旨)

【保倉次長】

- ・会議(地域協議会)の開会を宣言
- ・9番 高野委員、13番 引間委員の欠席を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会議の運営は会長が行う旨を説明

【小出会長】

- ・会長挨拶
- ・会議録署名委員に14番 湯本委員を指名

【小出会長】

「協議事項」に入る。

はじめに、まちづくりフォーラムについて。

例年、まちづくりフォーラムについては地域活動支援事業の実績報告のほか翌年度の事業募集PRなどを行ってきたが、昨年度は地区懇談会開催の関係から開催しなかった。

今年度のまちづくりフォーラムの開催をどうするか、お諮りしたい。

開催するか、しないか。もし開催するとしたら、いつ、どこで、どのような内容で開催するか、ご意見をいただきたい。

委員の皆さん、いかがか。

【小出会長】

前期は、4年間の総まとめということでそれぞれの部会の報告等をしていただき締めくくるという形で終わらせてもらった。

【佐藤委員】

今回、地域活動支援事業については6団体から新規事業を提案いただいているので、例年通りその6団体から発表してもらったらいかがか。

【小出会長】

それでは、まちづくりフォーラムは開催するといった意見でよろしいか。
他に意見を求める。

【武田委員】

昨年度はまちづくりフォーラムを開催しなかった。なぜかという、一昨年までは地域との懇談会を11・12月に行っていたことにより、まちづくりフォーラムを2・3月に開催することができた。しかし、昨年度は地域との懇談会が2・3月になり、同時期にまちづくりフォーラムを開催することが難しいとの判断で開催しなかったと記憶している。

そうした場合、まちづくりフォーラムを開催するのであれば地域懇談会の日程も調整しないと、またどちらかを開催できなくなってしまうのではないか。

【小出会長】

地域の懇談会に関しては、「地域の交通を考える会」は意見書の提出が済んだ。「保育園を考える会」は現在、各保育園、小学校の保護者との意見交換会を個別に進行中で、11月に終了する予定である。

昨年度は年度末に懇談会を開催するということからまちづくりフォーラムは行わないということだったが、今期は懇談会を行わない。

【小出会長】

では、まちづくりフォーラムについては開催するということによろしいか。

— 異議なし —

【小出会長】

日時については2月下旬または3月上旬かと思うが、2月下旬の土・日というのと、22・23・24日と3連休になっている。いかがか。

【小出会長】

事務局の方の予定はいかがか。

【滝澤所長】

大きな行事は22・23日に入っているが、振替休日はあまり行事が入っていないので24日（月・振休）が良いのではないか。

【小出会長】

皆さん、日程は24日（月・振休）でよろしいか。

— 異議なし —

【小出会長】

それでは、今年度のまちづくりフォーラムは、令和2年2月24日（月・振休）に開催する。会場については、コミプラの4階が使用可能か確認し、使用できなければ公民館の方も検討することとしたい。

内容に関しては、先ほど新規の6事業の発表があった方が良いのではないかと
いう意見が佐藤委員からあったがいかがか。

【金子副会長】

28・29年にまちづくりフォーラムを開催し、先ほど提案のあった地域活動支援事業の報告と事例発表、パネル展示のほか講演をやってきた。講演では、28年がJホールディングス社長、29年がナマラ・エンターテイメント。そういったこともどうするか、内容についてお諮りしたい。

2回とも当初80～100人という予定に対し、実際は50～60人と参加者が少なかった。講演していただく方に対しても人数が少ないと失礼なのではないかと思うの

で、講演をするかしないかも含めて協議していただきたいと思う。

【佐藤委員】

内容については、そちらで考えてもらったらよいのではないか。

【小出会長】

以前、江口代表（ナマラ）の講演の時は、内容的な細かいところは新部委員から実行委員長を務めていただいた記憶がある。小学校で聞いたところ、とても好評だったとのことであった。

では、細かい内容の方は懇談会委員。正副会長と吉井委員、薄波委員で決めさせていただくということによろしいか。

【吉井委員】

それは少し違うのではないか。まちづくりフォーラムを開催する時は、フォーラムの開催として実行委員会を立ち上げたと理解している。今ある懇談会の委員に任せるというのは違うのではないか。

【小出会長】

では、フォーラム実行委員を立ち上げて進める方が良いとなると、フォーラム実行委員に立候補される方は挙手をお願いします。

— 挙手なし —

後ほど、こちらから実行委員を4・5人選任させていただくということによろしいか。

それでは、そのようなことでお願いします。

【小出会長】

次に、協議事項（2）柿崎区地域協議会委員研修についてに移る。

昨年度は「柿崎区保育園にかかる課題と今後について」の協議を進めるため、

11月に岐阜県関市役所と板取めばえ保育園の視察を行った。今年度、当地域協議会の委員研修をどうするかお諮りしたい。

一昨年は富山県に視察に行ったが、行先を検討している時に佐藤委員から十日町市のまちづくりの様子がとても良いと提案していただいた。結果として、当時は富山県に決定したが、今年度視察に行くのであれば、その十日町市に行くという形でも良いし、出かけないで内部で研修するという形をとるのも良い。または実施しないという選択肢もあるがいかがか。

【金子副会長】

視察するとなると過去3年間は例年11月だった。11月に視察を行うのであれば、日程が近い相手方とのアポイントを取る難しさが懸念される。3年続けて視察に出かけているので、例えば講師を招いてこちらで研修を行うのも一つの方法かと思うが皆さんいかがか。

【佐藤委員】

2年間他県に視察に行ってきたが、それに基づくフィードバックというものが無い。ただ行ってきたという状態。それであれば、他県にまで足を延ばす必要はないと感じる。視察に出かけるのであれば、地域協議会として身のある研修をした方がよいと思う。

【小出会長】

以前、佐藤委員から提案いただいた十日町市の地域づくりについて、11月10日（日）の午後から、あしたの新潟県を創る運動協会主催の「新潟県ふるさとづくり大会」が十日町市で開催される。そこでは県内で様々な地域活動をしている方々の表彰や講演もある。十日町市の提案は興味深かったなので、地域づくりの取組を研修しながら、午後からこういったイベントに参加するのも良いのではないかと思う。

皆さんの意見をお聞きしたい。

【片桐委員】

一昨年、視察先を十日町市か富山県か協議していた時、自分は十日町市に賛成だったが富山県になった。

十日町市では外国人の設計者が入り、古民家をリフォームしている。それを下牧の中村さんが視察に行つて、今、同じ様に取り組んでいるという話を最近の新聞記事で見て十日町市に行つてみたいと思った。

【吉井委員】

私は片桐委員が言われた十日町市の古民家を個人的に見に行つたが、松代の奥の方に何軒か建っている。設計者のカールベンクス氏は松代にレストランを作っていて、食事もできるし本人とも話をすることもできる。下牧に行けば、既にカールベンクス氏の設計した建物も建っているし、中村和彦さんもいつでも見に来てくださいとおっしゃっている。なので、わざわざ十日町市まで行かなくても良いのではないかと思う。

【小出会長】

吉井委員は実際に見て、良かったと思われたか。

【吉井委員】

市民プラザでカールベンクス氏の講演を聞いて興味を持ち、松代で見ることができると聞いて訪ねて行つた。

実際に人が住んでいるし、移住してきたメンバーばかりで非常に良いと思う。

【小出会長】

移住してきた方は若い世代ばかりか。

【吉井委員】

若い方も年配の方もおられる。松代から新潟まで通勤しているという方もおられた。

中村和彦さんが取り組んでいる所からは海が見える。松代ではどうしても景色的に海は見えない。海が見えるので、松代よりもこちらの方が移住してくる人が

多くあるのではないかと思った。あの様な建物が柿崎にたくさんできれば理想的だと思う。

そのようなことから、中村さんから来ていただいて色々と話を聞かせていただいたら良いのではないか。

【武田委員】

中村さんに来ていただいて、どうしてこの様な取り組みをやろうと思ったのかという話を聞いた方が身になる内容になると思う。

視察に行っても、ただ「すごいな」と思うだけで終わるのならば、中村さんに来ていただいて、どんな苦勞をしたのかなどの話を聞いた方が意味あると思う。

【小出会長】

新部委員いかがか。

【新部委員】

その意見に賛成である。

【小出会長】

榆井委員いかがか。

【榆井委員】

今までは見たり聞いたりして、次につなげたいという気持ちで研修に参加させてもらっていたが、最後の年なのでまとめという様な意味も含めてここで身近なお話しをすることは良いのではないかと思う。

【小出会長】

湯本委員いかがか。

【湯本委員】

榆井委員と同じ様な意見である。視察に出向かなくても、この場で講演を聞き

た方がよいのではないかと思う。

【小出会長】

渡邊委員いかがか。

【渡邊委員】

皆さんがおっしゃっている内容で良いと思う。

個人的には地域協議会は今まで自主的審議事項や意見書など、そういった手段をもって、「自分の住んでいるこのまちを賑やかにしたい」とか、「人口の減少を防止する」等の提案をして、成果がみられた部分もある。

やはり地域協議会というのは自主的審議事項という部分も大事なのではないのかと思っている。そのことがこの4年間できていたかという反省もあるし、これからまた先、地域協議会として何か新しい取り組みを展開していけなければ、そういうことをする必要はないのではないかという気がする。

【小出会長】

太田委員いかがか。

【太田委員】

武田委員が言われていた、黒川・黒岩地区の中村さんという若手のホープがいるし、また、エミリオさん、小田切さんもいる。地域おこしに関しては他に視察に行くよりも、そうした皆さんの話を聞かせてもらった方がかえって良い研修になるのではないかと思う。

【小出会長】

加藤委員いかがか。

【加藤委員】

皆さんと同様の意見である。今回はここで、そういった方のお話をじっくり聞かせてもらった方が良いと思う。

【小出会長】

白井委員いかがか。

【白井委員】

私は、今まで出たご意見の中からこれだと決まればそれに従う。

【小出会長】

皆さんからご意見をいただいたが、十日町市まで視察に行かなくても、地元で中村さんが実際にやられていることや、エミリオさんや小田切さんが地域おこしに関わっていることなどを4年間の締めくくりとして、落ち着いてじっくりと聞いた方がいいのではないかということによろしいか。

どなたをお呼びして研修するか。実際に中村さんのところに見に行ったりした方が良いのかも含めて、内容的なことは検討したいと思う。

また、渡邊委員が言われた自主的審議事項という点で見れば、今期は活発ではなかったかも知れない。

今は2つの委員会を作り、「地域の交通を考える会」は意見書を提出した。もう1つの「みんなの保育園を考える会」も現在進行中なので、あまり手を広げずに今は2つに絞っているという状況である。今後、どういうふうにしてそういった自主的審議事項を取り上げていくかも含めて研修できたら良いと思う。4地区の地域協議会の研修会もあるので、そういったことも含めて皆さんで学んでいけたらと思っている。

日程的なことに関しては、今具体的に挙がっている案としては中村さんの古民家再生の取組を見に行ってお話を聞けたらということなので、日程調整も含めて正副会長、事務局で調整をして皆さんにお諮りしたいと思う。よろしいか。

— 異議なし —

【小出会長】

以上で協議事項を終了する。

続いて、5. 報告事項（1）柿崎区内における公共交通の在り方に関する意見書について、事務局から報告をお願いする。

【村山班長】

柿崎区内における公共交通の在り方に関する意見書については前回、8月19日開催の第5回地域協議会にてご審議いただき、字句の加筆修正を経て市へ提出することに決定いただいた。

これに基づき、文言の整理を行っていただいた意見書を8月20日付で地域協議会から総合事務所へ提出いただいた。総合事務所では同日に担当課である自治・地域振興課へその意見書を送付し、**資料No.1**のとおり受け付けされたので報告させていただきます。

なお、意見書に対する市からの回答については提出から1カ月を目安としているので、次回の地域協議会において市の回答内容を説明させていただければと考えている。

【小出会長】

それでは、以上で報告事項 柿崎区内における公共交通の在り方に関する意見書について を終了する。

次に報告事項（2）柿崎幹部交番の建替え及び米山寺駐在所の統合について、事務局から報告をお願いする。

【風巻G長】

先般、上越警察署柿崎幹部交番所長から情報提供があったので報告する。

柿崎幹部交番については今年度建替えを予定している。現在の幹部交番の後ろの宿舎を取り壊し、その場所に新しい幹部交番を建設する。現在、宿舎の取り壊しは完了しているが、完成は年明けを見込んでいる。しかし、若干工事が遅れている様子である。また、幹部交番完成後には米山寺駐在所を廃止し、幹部交番に統合する予定である。既に、黒川・黒岩地区の町内会長には説明済みであるが、今後地域の皆さんには「米山寺駐在所だより」を全戸配布し、お知らせするという事で情報提供があったので報告させていただきます。

【小出会長】

次に、報告事項（3）その他について、所長から報告をお願いする。

【滝澤所長】

前回の地域協議会で、くろかわ診療所の診療体制について質問があった。

そのあと急転直下、後任の先生が決まり9月2日、月曜日から通常の診療をスタートしているところである。地域の皆さんにとっても、私どもにとっても非常にありがたい結果だと思う。お医者さんの名前は岡藤賢二先生（65歳）、既にこちらに勤務されている。今後ともよろしくお願ひしたい。

【小出会長】

以上で報告事項を終了する。

続いて、6.その他に移る。委員から何か発言があればお願いする。

【佐藤委員】

上下浜地内で、元の浄水場の取り壊しに入るという状況のようだが、期限はいつまでなのかお聞きしたい。

【風巻G長】

今この場にガス水道局の職員がいないため、確認をして報告させていただく。

【小出会長】

他にないか。

【薄波委員】

本会議終了後、市民活動室で「みんなの保育園を考える会」を開催する。関係者はお集まりいただきたい。

【小出会長】

他にないか。

事務局から何かあるか。

【村山班長】

3点お願いする。

1点目、頸北地区地域協議会委員合同研修会について。

7月16日（火）開催の第4回地域協議会で日程をお知らせし、本日の地域協議会の開催案内に開催通知を同封させていただいたが、頸北地区地域協議会委員合同研修会が10月4日（金）午後3時から、ユートピアくびき希望館で行われる。出欠報告が本日までとなっているが、まだ報告をいただいている委員は報告をお願いする。

2点目、令和元年度地域活動フォーラムについて。

例年開催されている地域活動フォーラムが11月24日（日）午後2時から、市民プラザで開催されることとなった。

詳細は今後連絡があると思うが、多くの委員からご出席いただきたいので、予めご都合いただきたい。

3点目、次回の地域協議会の開催日程について。

当初の予定通り第7回地域協議会を10月15日（火）午後6時から、柿崎コミュニティプラザ305～307会議室で開催させていただきたいと思うがよろしいか。

【小出会長】

頸北地区地域協議会委員合同研修会について、出欠の報告が済んでいない委員におかれては報告をお願いしたい。

また、地域活動フォーラムが11月24日（日）午後2時から、市民プラザで開催される。予定いただきたい。

なお、次回の地域協議会は10月15日（火）午後6時から、こちらの会議室で開催することとする。

【小出会長】

・閉会を宣言

(午後 6 時 4 5 分閉会)

9 問合せ先

柿崎区総合事務所総務・地域振興グループ

TEL : 025-536-6701 (直通)

E-mail : kakizaki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。